

教科 理科

の目標：

自然の事物・現象に対する関心や探究心を高め、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験などを行うことを通して、科学的に探究する能力と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な自然観を育成する。

科目 化学基礎

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付ける。	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。また、実験の事象に関する表現、実験結果より考察する思考力を養う。	物質とその変化に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 混合物と純物質、混合物の分離・精製法を理解させる。 元素と化合物・単体、物質の構成元素とその検出方法について理解させる。 	第1部 物質の構成 第1章 化学と物質 第1節 物質の構成 第2節 混合物の分離・精製 第3節 元素と単体・化合物	【知識・技能】 混合物と純物質の違い、混合物の分離と精製について理解することができる。元素と化合物・単体、物質の構成元素とその検出方法について理解することができる。 【思考・判断・表現】 混合物と純物質の違いと、混合物の分離について考え、判断し、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 物質の性質を調べるために、物質の分類や分離・精製法について調べようとする。物質の分類や分離・精製法について振り返って、日常生活や社会に生かそうとする。	○	○	○	45
	<ul style="list-style-type: none"> 物質は原子、分子、イオンが集まってできていることと、原子の構造を理解させる。 イオンの性質について理解させる。 周期律と周期表、元素の性質について理解させる。 	第2章 物質の構成粒子 第6節 原子の構造 第7節 同位体 第8節 電子配置 第9節 イオンの生成 第10節 イオンの生成とエネルギー 第11節 元素の周期表	【知識・技能】 物質は原子、分子、イオンが集まってできていることと、原子の構造を理解することができる。イオンの性質について理解することができる。周期律と周期表、元素の性質について理解することができる。 【思考・判断・表現】 物質は原子、分子、イオンが集まってできていることと、原子の構造、イオンの性質、周期律と周期表、元素の性質について考え、判断し、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 物質の構成粒子について調べようとする。物質の構成粒子について振り返って、日常生活や社会に生かそうとする。	○	○	○	
	定期考查			○	○		
	<ul style="list-style-type: none"> イオン結合とイオン結合でできた物質について理解させる。 共有結合と分子、共有結合結晶と電気陰性度について理解させる。 金属結合と金属の性質について理解させる。 化学結合による物質の分類と性質を関連付けて理解させる。 	第3章 化学結合 第12節 イオン結合 第13節 イオン結晶とその性質 第14節 共有結合と分子 第15節 共有結合の表し方 第16節 配位結合 第17節 電気陰性度と極性 第18節 分子からなる物質と分子間に働く力 第19節 分子からなる物質の代表例 第20節 共有結合結晶 第21節 金属結合と金属 第22節 化学結合と物質の分類	【知識・技能】 イオン結合とイオン結合でできた物質について理解することができる。共有結合と分子、共有結合結晶と電気陰性度について理解することができる。金属結合と金属の性質について理解することができる。化学結合による物質の分類と性質を関連付けて理解することができる。 【思考・判断・表現】 イオン結合とイオン結合でできた物質、共有結合と分子、共有結合結晶と電気陰性度、金属結合と金属の性質、化学結合による物質の分類と性質を関連付けて考え、判断し、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 化学結合について調べようとする。化学結合について振り返って、日常生活や社会に生かそうとする。	○	○	○	
定期考查			○	○			

